

『真光寺川 里親の会』通信

3月号 一通算第 144号

2013年3月10日

境川遊水地公園～2月の散策会

2月10日の例会は1月に引き続き境川遊水地公園へ親睦を兼ね散策に出かけました。朝10時の鶴川駅前には4～50人が集まっていました。我々散策会参加者7名もその一角にいました。大勢の人はパチンコ店の開店を待つ人の様でした。小生もかつては競馬・マージャン・パチンコ等に夢中になっていた時もありましたが、開店前に並んだことはありませんでした。小田急江ノ島線「湘南台」駅まで各自切符を買い、プラットホームで1名加わり散策メンバーは計8名となりました。エスカレーターも無い鶴川や柿生に比べると、広い空間が確保されている地下もある新しい駅舎で相鉄線と横浜市営地下鉄が乗り入れています。駅前には大相撲藤沢場所4月6日開催の看板が立っていました。少し行くと「湘南台公園」の入口があり、公園でトイレを済ませて出発！

1月の町田から境川散策の地点より下流、海より12Km、海拔18mあたりに境川遊水地公園があり、まだ造成途中の所もあるようでした。トイレ・シャワー室・野球場・グラウンド等が完備されており道も整備されている。中央に情報センターがあり、入場は無料だが全体はフェンスで囲まれ夜間に入れない。同じ川でも真光寺川とは川幅・長さ・河原等比較にならないほど広く大きい。

都会の川はブロックやコンクリートで護岸工事がされ、更に真直ぐにされてしまった川が多いが、湿原を曲りくね



境川鷺舞橋付近にて参加者一同



シンボルのケヤキが聳える樹木葬区画

ってイトウやシマフクロウが棲むような川が本来の川のような気がする…。途中鯖神社の前の野菜無人スタンドでホーレン草や袖を買った人もいた。ネットで調べると鯖神社は境川中流に多くあり佐馬・佐波・佐婆等の字もあり、源義朝（頼朝・義経らの父）を祀った神社が多いようです。橋柱が斜めに立っている鷺舞橋を渡ったところで、写真を撮ったりグラウンドでサッカーしている子供達を見ながら、各自入手した弁当・飲み物で昼食を済ませ、ピオトープに砂泥が入らないようにするための沈砂池を見る。13時古い民家の天王森泉公園に行く。この付近には湧水が出ている処が多くあり、小さな山葵田もある。2月16日から吊るし雛の展示もするそうで、近くには道祖神もある。ロウバイ・アイリス・タンポポ・ホトケノザ等の花も咲いている。しばらく歩くとドリームハイツ（俣野公園、旧横浜ドリームランド）に着いた。

ここはまた横浜市営墓地・メモリアルグリーンにもなっている。たまたまこの公園墓地の樹木葬区画が抽選で当たった人が下見に来ており、その人の話では永代供養等全てで40万円、30年経つと没収されてしまうそうです。まだ自分の墓を用意していない者には考えさせられました。携帯電話の歩数計では13,500歩になっていましたが、1割程度の誤差があるようです。帰りはドリームハイツから湘南台駅までバスで20分ほどでした。好日好天にめぐまれ、風もなく暖かく心地よい1日でした。幹事さんありがとうございました。

(文：野田敏之)

行政（都）へ水質改善等を要望しました

2月12日午前9時30分から約1時間にわたり、真光寺川の管理者である東京都建設局南多摩東部建設事務所（以下南東建）と打合せを行いました。これは昨年10月に行われた真光寺川の水環境の改善要望会議のフォローとして、吉原都議からのお声かけをいただき開催されたものです。参加者は吉原都議、いわせ和子市議、南東建側からは星野所長、副所長、管理課長、町内会からは能ヶ谷町会長、広袴町副会長、真光寺町会長、清流にする会からは山本代表、山口、岩上、吉田、黒田が参加しました。

会議冒頭南東建から、2月8日（金）真光寺川に油が流入したとの通報を受け、市はオイルシートで油を除去すると共に、流出源であった上流域のガソリンスタンドと再発防止について協議しており具体的対応策が決まればご連絡したいと話がありました。

前回からの課題であった“コイに餌を与えないで”の看板については、南東建が文言も工夫して早期に設置すること、また水質浄化に効果があると云われている「じゃかご（蛇籠：石の詰め物）」については、規模・場所・時期について私どもの意見を聞いたうえでゴールデンウィークをめどに設置すると約束いただきました。

また南東建側から川の清掃や川祭りにお手伝いする事はないかとのお話があり、祭りの前に行う河原の草刈りへの協力をお願いしました。その他私たちから「河原を覆っている倒木や倒れる可能性のある樹木を整理してほしい」、「下堰親水には名前のある看板がない、開戸親水にあるような看板を設置してほしい」とお願いし、急いで対応するとの回答をいただきました。さらに「権現橋と下堰橋の間の池（通称五條池）の水草や小魚が子供や心ない市民にすぐに持ち去られていることから、この池をビオトープとして囲いを作るか看板設置」を、また「真光寺川には1メートルを超える落差が2か所あり、魚が上流に遡上できるように段差を入れる」よう要請しました。これらについては現地をよく見て検討したいとの対応が示されました。

最後に南東建星野所長から吉原都議と意見交換させていただきながら、現場の皆様の声を施策に反映できればと考えており、こういう機会を今後も持たせていただきたいとの話があり、会議を終了しました。

（文：黒田 健夫）

メダカポスト

2月は一木会、メダカポスト、コープとうきょう支援金などで合計7,617円ありました。真光寺川を清流にする会、里親の会に対して皆様のご厚意に深く感謝申し上げます。

4月の清掃日は14日（第二日曜日）です。 清掃に参加される方を募集しています。一緒に川を綺麗にしませんか

清掃（クリーン作戦）は月に1度、第2日曜日に集合し、川の中や川の周辺のゴミを拾います。持ち物は軍手程度。ごみ袋、火ばさみ、長靴など一部用意あります。一般の方々のご参加大歓迎です。
☆集合時間：9:30 下堰親水場（能ヶ谷4丁目、魁力屋ラーメン店裏）

クリーン作戦：約1時間半程度。鶴見川への合流地・開戸親水場～広袴調整池の直下の神明橋間を分担しながらゴミを拾います。

意見交換：その後ご都合のつく方は、近くのいちょう会館で。休憩しながら当日の清掃の状況や魚や水草など川の状況などについて意見交換を行います。 12:30 解散予定

『 <http://www.shinkojigawa.com/> 』 ホームページへご意見感想をお寄せ下さい

『真光寺川 里親の会』 会長：山本隆治 町田市広袴3-24-11 e-mail ryuji.yamamoto@beach.ocn.ne.jp
事務局：町田市能ヶ谷7-32-10 黒田健夫 TEL/Fax 042-708-4269 e-mail kawasemi@shinkojigawa.com